



ダッシュ

NPO 法人目黒体育協会会報

編集発行／NPO法人目黒体育協会広報部

発行日／令和4年8月31日



『第75回都民大会春季大会参加「ソフトテニス競技」目黒区代表選手による選手宣誓』

『令和四年度に向けて』

NPO 法人目黒体育協会

会長 會田 陽久

昨年度に順延となった東京2020大会を無事終えることができましたが、それ以外の国内、地域のスポーツイベントは感染状況の波に対応しながら、個別に中止と開催を選択してきました。

今年度に入り、国際的には多くのスポーツ大会が従来の形式に近い形で行われるようになってきました。国内の大会も観客数を制限することなどに未だ注意が向けられていますが、開催に前向きな姿勢が取られるようになってきています。

目黒区として行う大会も手放しで推進するというのに逡巡される見方も依然として強いようですが、状況をよく見て次の段階を目指す努力が必要だと思います。今後はわが国での対応と諸外国での対応を検討・分析して、感染症に対して如何に向き合っていくのが良いのか有用な知見が蓄積されることを期待したいと思います。



5月25日(土) 18時30分、碑文谷体育館会議室において、目黒体育協会運営部員43名のうち、出席者31名、委任状提出者9名により総会が成立し、通常総会が開かれました。

以下、総会です承された今年度の事業計画を報告します。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度事業計画

◎競技力向上及び健康づくり推進に関する事業

一、目黒区体育祭を目黒区とともに主催

- ① 第60回春季大会 4年3月～7月
 - ② 第60回体育祭閉会式 6月25日 碑文谷体育館
 - ③ 第61回体育祭開会式 9月11日 中央体育館
 - ④ 第61回秋季大会 4年8月～12月
 - ⑤ 第61回冬季大会 4年12月～5年1月
- 二、都民体育大会に選手を派遣
- ① 第75回都民体育大会春季大会結団式
4年4月23日 碑文谷体育館

② 第75回都民体育大会・

第23回東京都障害者スポーツ大会合同開会式

4年5月8日 東京体育館

- ③ 第75回都民体育大会春季大会 193人参加
 - ④ 第76回都民体育大会夏季大会
 - ⑤ 第76回都民体育大会冬季大会
- 三、都民生涯スポーツ大会派遣
- 四、都民スポレクふれあい大会派遣

- 五、全国青年大会派遣
- 六、体育施設事業支援

- ① 各種目一般公開に加盟団体が指導員を派遣
- ② 各種教室 各体育館で実施加盟団体が指導員派遣
- 七、協栄・目黒体育協会グループ
砧野球場・サッカー場の事業

◎東京都・都体協委託事業

一、ジュニア育成地域推進事業

12団体 15事業 (P4参照)

二、シニアスポーツ振興事業

7団体 7事業 (P5参照)

◎顕彰事業

一、目黒区スポーツ優秀選手

及び優秀団体特別表彰 (目黒体育協会)

二、目黒区スポーツ表彰 (目黒区)

三、目黒区区政功労者表彰 (目黒区)

四、生涯スポーツ功労者及び団体表彰 (都体協)

五、東京都スポーツ功労者表彰 (東京都)

六、東京都功労者(スポーツ振興功労)表彰 (東京都)

七、生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ

優良団体表彰 (文部科学大臣表彰)

◎新事業への取り組み

一、青少年健全育成事業…

体育協会主催のスポーツ大会検討

二、高齢者健康増進事業…生涯スポーツ推進、応援

三、障がい者スポーツの事業…検討

◎その他の事業

一、目黒スポーツまつり スタッフ協力 10月23日予定

二、トップアスリート競技観戦事業

三、指定管理 3期5年目(平成30年から5年間)

◎親睦事業

一、新年会(2月第1土曜日予定)

二、その他

◎広報活動

一、『ダッシュ』の編集発行

二、ホームページ(事業案内告知、各種大会成績)

<https://taikyou-meguro-taikyu.com>

会 長	會田 陽久	理事兼会計	富士元 昌彦
副会長兼会計	塩川 和典	理 事	奥田 千賀子
副 会 長	金山 和也	理事(総務部長)	中田 啓一
副 会 長	石塚 修次	理事(事業部長)	小根澤 玲子
専務理事	谷川 宏治	理事(広報部長)	後藤 豊美
常務理事	石原 実	相 談 役	石塚 友宏
理 事	天野 聡士	監 事	宮坂 武美
理 事	前澤 芳雄	監 事	高野 アヤ子
理 事	橋本 洋子		

令和4・5年度 新役員



団 体 名	運営部員名	部会	団 体 名	運営部員名	部会	団 体 名	運営部員名	部会
軟式野球連盟	中田 啓一	総務	陸上競技協会	遠藤 裕子	広報	釣魚連合会	大塚 雅信	総務
ソフトテニス連盟	堀内 栄治	総務	剣道連盟	岩田 晋介	広報	卓球連盟	佐藤 和子	総務
弓道連盟	後藤 豊美	広報	スキー連盟	磯部 明夫	事業	空手道連盟	加賀谷 明	事業
アーチェリー協会	小野田 寛	事業	サッカー協会	木村 悟	事業	バレーボール連盟	岩川 久美	事業
ライフル射撃協会	青木 裕	広報	水泳連盟	久保 正三郎	総務	バスケットボール連盟	山田 貴之	事業
少林寺拳法協会	丹羽 良貴	広報	合気道連盟	星野 洋子	広報	なぎなた連盟	小平 史子	広報
テニス協会	中島 隆行	事業	ソフトボール連盟	高野 アヤ子	総務	音楽体操協会	稲垣 行子	総務
ゲートボール協会	中曽根けい子	事業	トリム体操連盟	高橋 輝男	事業	スポーツ少年団	小原 章	事業
トライアスロン連合	渕野 史郎	事業	ミニバレー協会	渡部 幸廣	広報	ラジオ体操連盟	宮下 忠義	総務
グラウンド・ゴルフ連盟	橋本 健三	総務	テニスボール連盟	瀧川 隆	事業	フェンシング協会	宮坂 武美	事業
ダンス連盟	高松 多香子	広報	ゴルフ連盟	竹村 雄尉	総務	バトン協会	上野 玲子	総務
ラグビーフットボール協会	小根澤 玲子	事業	エアロビック連盟	浅山 美樹	事業	健康体操連盟	西本 真紀	広報
綱引連盟	提箸 敬	総務	小学校体育連盟	柏葉 清志	総務	中学校体育連盟	小沢 進	総務

平成 4・5 年度 NPO 法人目黒体育協会 運営部員 令和 4 年 8 月 31 日現在

◆ 令和 4 年度総務部長としての抱負

総務部長 中田 啓一

これまで、目黒体育協会 會田陽久会長を始め、諸先輩方また事務局の皆さまにご指導を頂きながら、総務部を6年間にわたり担当してまいりました。この度、部長として総務部会で指名を受け、理事会にて承認を頂き、謹んでお受けした次第です。

総務部としては決まった年間行事予定はありませんので、月に一度開催の総務部会で部員の皆さんと情報を共有し、事業部及び広報部と協力しながら目黒体育協会の行事に積極的に参加してまいります。今後は冒頭に申し上げたように諸先輩方の意見を大いに参考にさせて頂き、各専門部長と意見を交わしつつ、目黒体育協会の発展に少しでもお役に立てればと思っております。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

◆ 令和 4 年度事業部長としての抱負

事業部長 小根澤 玲子

本年度より事業部長の大役を仰せつかりました目黒区ラグビーフットボール協会の小根澤です。

ラグビー協会が発足して約4年、体育協会に加盟させていただいてからも日が浅く、このような大役が務まるか不安の方が大きいのですが、皆様の足を引っ張らないように精進してま

いりますので、どうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

例えば、自分自身も小さいころから知らず知らずのうちに体育協会にお世話になっていたんだなど、この活動をお手伝いするようになってから気づきました。その恩返しも含めて精一杯務めさせていただきます。

◆ 令和 4 年度広報部長としての抱負

広報部長 後藤 豊美

前年度に引き続き広報部長に任命されました後藤豊美です。よろしくお願いいたします。

広報部会の主な仕事は、この「ダッシュ」の制作です。皆様から頂いた原稿に誤字脱字などがないかの校正を行い、イベントで撮影した写真を交えつつ、読みやすいように紙面に編集していきます。

今年度は、オリンピック・パラリンピックのボランティア体験談をまとめた特別号などを発行しました。新型コロナの影響で中止が多かった行事が復活しつつありますが、まだまだ予断を許さない状況です。なるべく例年通り、皆様にダッシュをお届けできればと思います。

※各部会を通じて、理事会の報告を各所属団体へお知らせしておりますので、運営部員の方は各部会へのご出席をよろしくお願いいたします。

令和4年度 シニアスポーツ振興事業計画一覧

	事業名	団体名	会場	事業区分	事業対象者参加予定人数		実施予定日	事業内容
					60歳未満	60歳以上		
1	シニア剣道講習会	剣道	箱根町総合体育館	2 講演・講習	10	20	9/17(土) 9/18(日)	生涯スポーツとして剣道の稽古に励んでいる中高年層の剣道人口が増え、60歳を超えてからも健康の維持と気力の充実を図るため、竹刀を握り稽古に励む方が多くなってきたことから著名指導者を招聘し、「生涯剣道」に関する座学及び「日本剣道形」他について実技による講習会を行う。
2	シニアバレーボール大会	バレーボール	区民センター体育館	1 競技会	15	35	7/11(月)	シニアの皆様方に試合を楽しみながら親睦を深めていただき、体力向上、競技継続のモチベーション向上のためバレーボール大会を開催。
3	シニアバドミントン講習会	バドミントン	区内体育館 (八雲、区民センター体育館)	2 講演・講習	10	30	4月から12月 5回	基本の再確認、練習のバリエーション提案、技術の向上を目指す。
4	全目黒シニア弓道大会及講習会	弓道	中央体育館弓道場	1 競技会、 2 講演・講習	5	20	4/12～3/23	講習会、射型、体配の確認等 弓道大会（点数的、近的）計10射にて合計点を競う。
5	社交ダンスの講習会及び練習会	ダンス	中目黒住区会議室、 鷹番住区会議室他	2 講演・講習	5	30	毎月3回水曜： 毎月1回日曜： 強化練習・講習会	健康維持のためのダンス。コミュニケーションを学ぶためのダンス。競技参加のためのダンス等の練習。
6	シニアゴルフレッスン会	ゴルフ	ゴルフスタジオ G-H E A R T 自由が丘	2 講演・講習	5	10	11/14(月)	シニアゴルフレッスン会 ゴルフの楽しさ、初心者向け体験講習会、スコア、競技にこだわらず、元気に練習する。ゴルフレッスンプロによる実技指導、シュミレーションゴルフでのコース体験指導。
7	シニアのための健康増進体操	健康体操	中央体育館第2格技場	2 講演・講習	10	30	9/5、12、26、10/3 (全：月)	60歳以上のシニアを対象に心身の健康維持、向上を目的とした運動の実践・指導を行う。生き生きと行動的な日常を送るためのサポートやツレイル予防を目指す。

令和4年度ジュニア育成事業計画一覧

団 体 名		事 業 名	実 施 予 定 日	会 場	対 象 者	参加 予定 数	募 集 方 法	事 業 内 容 ・ 事 業 目 的 ・ 期 待 さ れ る 効 果
1	陸上競技協会	小中学生陸上練習会	4月2日～3月26日	林試の森公園、 目黒区立第十中・第十一 中、代々木陸上競技場ほか	小・中学生	30	ジュニアクラフメンバーより	陸上競技の基本トレーニングと実技練習や競技会参加による実践講習。それぞれの体格やモチベーションの成長に合わせて指導することにより、記録更新の達成感や、スホーッで体を動かすことの喜びを実感し、またチームとして行動することによりお互い協力し合う心や連帯感を養う。
2	剣道連盟	全日本剣道選手権大会優勝者指導者に学ぶ少年剣道講習会	7月10日(白)	向原小学校体育館	未就学児 小・中 高校生 指導員	70	目黒区内の小・中・高の学校及び各剣道クラブに案内状を送付	著名指導者・特別講師として全日本剣道選手権大会の優勝経験者、指導者を5名招聘し、講習会参加者に剣道の修行目的、基本技術、試合技術などを習得してもらう。この講習会の効果としては、剣道を通じて心身の発達向上や人格形成を図るなど青少年の健全育成と選手の養成に寄与することが期待される。
3	剣道連盟	小学生学年別鎮成剣道大会	11月20日(日)	向原小学校体育館	未就学児 小学生	200	目黒区内の小学校及び各剣道クラブに案内状を送付	小学生を対象とした剣道大会を実施する。この大会では、著名講師に審判主任及びコート主任に就任いただき、試合参加者に対し、試合内容についてのアドバイスをしてもらい、新たな課題に向かつて修行してもらおうための素材を提供する。これにより試合参加者に剣道修行に対する意欲をより一層喚起させることが期待できる。
4	剣道連盟	幼少年剣道指導者研修	6月12日(白)	中央体育館競技場	指導者	30	目黒区内の各剣道クラブ等を通じて、ジュニア指導者に案内状を送付	幼少年に剣道を指導しているものを対象に幼少年への接し方、礼法、基本技、試合技術等についての指導方法等を研修し、指導技術の向上を図り幼少年の健全育成と生涯剣道の普及に寄与する。
5	バドミントン協会	ジュニア育成講習会	6月～2月(3回)	目黒区内体育館、 小中学校体育館	小・中学生	50	チラシ（中学校には郵送）	幅広いレベルに合わせた講習会を実施予定。講習会に参加したレベルを把握し、内基本、応用の講習会。基本ストロークの習得。バドミントンの底辺の拡大。区内の実力UP。
6	バドミントン協会	ジュニア強化練習会	6月～2月(5回)	目黒区内体育館、 小中学校体育館	小・中学生	30	上位入賞者に学校もしくは直 接連絡して参加の呼びかけ、 ジュニアクラブラフへ呼びかけ	区内入賞者、学校推薦者の強化練習会、フットワークの強化、コースを狙ったジョットの習得、フロッック大会・都大会での勝ち抜き実力をつける。区内の実力UP。
7	水泳連盟	ジュニア育成教室	4月～3月(34回)	五本木小学校屋内プール	小・中学生	12	HP	泳力により2班に分ける。上級：4泳法の泳力技術向上、姿勢の矯正、体力向上、中級：4泳法を中心に泳力向上。
8	弓道連盟	弓道強化練習	4月～2月(2回)	駒沢弓道場	中・高校生	30	電話、メール、FAX等	弓道を通して技術、礼節を身に着けさらに体力の向上を目指す。
9	アーチェリー協会	ジュニアアーチェリー 初心者教室	8/2～8/6(5回)	目黒区勤労福祉会館 アーチェリー場	中・高校生	8	区報に掲載依頼、チラシ、 協会ホームページ	先ずアーチェリー競技のルールとマナーから入り安全に対する意識を学んでもらう。その後に実技に入る。基本射形を繰り返し学ぶことで、安心安全で且つ楽しいアーチェリーを体験してもらう。さらに同世代の仲間と互いに刺激を受けながら切磋琢磨して将来のアーチェリー界を担ってほしいと思っている。
10	卓球連盟	ジュニア卓球教室	6月～2月(2回)	目黒区体育施設	小・中学生	25	学校開放参加小学生及び卓球 クラブ及び目黒区内中学校卓 球部に声かけ	小学生・中学生を対象とした卓球教室。小学生は卓球の楽しさを体感してもらい、基本的なラリーができることを目標とする。中学生には、卓球の基本技術の習得と競技レベルの向上を目指す。
11	バレーボール連盟	初心者のバレーボール教室	1月9日(月・祝)	目黒区立碑文谷体育館	小学生	100	チラシ配布、ポスター掲示他	小学生対象バレーボール教室。小学生バレーボール初心者、既存チーム所属経験者を対象にしたバレーボール教室を行い、技術の向上、初心者へのバレーボールの普及。多くの児童にバレーボールに興味を持たせる。
12	ゴルフ連盟	ジュニアゴルフレッスン会	8月27日(土)	ゴルフスタジオ G－H E A R T 自由が丘	小学生	15	めぐる区報、新聞折込、HP等	初心者向け体験レッスン。競技ルール等ジュミレーションを使い審判技術を身につける教室。ジュニア育成を目指したゴルフトレーニング、ツアーズプロによる実技指導。
13	ラグビーフット ボール協会	ジュニアラグビー教室	10/16、23(2回)	学校法人目黒学院 第2グラウンド	未就学児 小学生	40	チラシ広告の配布、SNS告 知、予約制	ラグビーを通じて子供たちの心身の健全なる育成、「熱中」することが心身を成長させ、社会で生きる力に。上記の事業内容をテーマにラグビーに対して興味を持ったり子供たちにならうラグビーに触れてもらう機会を作り、興味、関心の幅を広げるとともに心身健全な発育、熱中することの大切さを教えていく。
14	バスケットボール 連盟	ジュニアバスケットボール 教室	5月～2月(10回)	目黒区内体育施設及び 目黒区内各中学校体育館	小学生	30	目黒区ミニバスケットボール 協会の代表者へメール	小学6年生を対象とした競技力の向上・育成。強化選手になりえる人材の発掘、育成。
15	目黒区柔道連盟	目黒区ジュニア柔道強化 練習会	11月13日(日)	目黒区立中央体育館	小・中 高校生	80	目黒区柔道連盟所属団体に 案内	世界選手権出場経験者、現役実業団、大学生を招き、得意技の指導、乱取を行う。数段階上の力強さ・スピードを体感することにより今後の技術向上に役立てる。



おめでとうございます！

東京都体育協会表彰

☆生涯スポーツ優良団体 受賞
目黒区ゲートボール協会

第75回都民体育大会春季大会成績

ライフル射撃競技 第2位
ゲートボール競技 第5位

5月8日(日)の合同開会式は、コロナウィルス感染拡大予防のため、各地区10人までの参加となりましたが、改修工事前の平成29年以来、5年ぶりに東京体育館での開催でした。

第75回都民体育大会春季大会 第23回東京都障害者スポーツ大会合同開会式

4月23日(土)、碑文谷体育館会議室にて、3年ぶりに都民体育大会目黒区代表選手の結団式が行われました。
来賓の方々からの激励のお言葉やソフトテニス連盟の三浦勇太選手の力強い選手宣誓に、選手一同大会への決意を新たにしました。

目黒区代表選手結団式 開催

第75回都民体育大会春季大会

表彰式

第60回目黒区体育祭閉会式
第75回都民体育大会春季大会目黒区代表選手解団式
令和4年度 目黒体育協会特別表彰・褒章 表彰式

目黒区体育祭閉会式並びに都民大会目黒区代表選手解団式は、コロナウィルス感染拡大予防のため、2年連続表彰式のみ開催となりましたが、本年は、6月25日(土)、碑文谷体育館会議室において、通常より簡素化された形式で開催いたしました。受賞者の方々の中から3名の方が大会の感想をお寄せ下さいました。(7P)

体協褒賞 受賞団体

不動パイレーツ(目黒区スポーツ少年団)
高円宮賜杯 第41回全日本学童軟式野球大会
東京都大会

優勝

体協褒賞 受賞者

伊藤 慎紀(目黒区卓球連盟)
東京2020パラリンピック競技大会
卓球女子 クラス11
芳垣 理乃(目黒区柔道連盟)
第13回スポーツひのまるキッズ
関東小学生柔道大会 5年生女子無差別級
庄司 知倖(目黒区ライフル射撃協会)
令和3年度東京都秋季大会 ライフル射撃
10mエアライフル立射 60発競技
天崎 一貴(目黒区ライフル射撃協会)
令和3年度東京都選手権大会 ライフル射撃
10mエアピストル 60発競技
伊倉 正敏(目黒区ライフル射撃協会)
令和3年度東京都選手権大会 ライフル射撃
10mエアライフル立射 60発競技
梅本 佳宏(目黒区ライフル射撃協会)
令和3年度東京都選手権大会 ライフル射撃
10mエアハンドライフル 40発競技

第3位

優勝

優勝

優勝

優勝

優勝

NPO 法人目黒体育協会 特別表彰

【 個 人 】		【 団 体 】
◆	遠藤 友理 (陸上) 第75回都民体育大会春季大会 陸上競技 女子100m 第三位	◆ 目黒区ライフル射撃協会 第75回都民体育大会春季大会 「ライフル射撃」競技 第二位
◆	芳垣 理乃 (柔道) 第13回スポーツひのまるキッズ 関東小学生 柔道大会 (5年生女子無差別級) 優勝	
◆	持溝 小晴 (柔道) 第13回スポーツひのまるキッズ 関東小学生 柔道大会 (4年生女子軽量級) 第三位	
◆	大西 達仁 (柔道) 第13回スポーツひのまるキッズ 関東小学生 柔道大会 (3年生男女混合軽量級) 準優勝	
◆	西條 カツエ (卓球) 2021年全日本卓球選手権大会 (マスターズの部 女子ハイセブンティ) 第三位	
◆	太田 裕子 (卓球) 2021年全日本卓球選手権大会 (マスターズの部 女子ローセブンティ) 第三位	
◆	吉田 裕 (スキー) 2022南関東ブロックマスターズ菅平高原 大会 回転 (A-6 55〜59歳の部) 第二位	
◆	加藤 知子 (トライアスロン) 横浜トライアスロン大会 スタンダード 51.5 km 第二位	



東京2020パラリンピック

競技大会を振り返って

伊藤 享子 (伊藤 慎紀 母)

2021年6月27日未明、私の携帯が鳴りました。日本知的障がい者卓球連盟からでした。IPC(国際パラリンピック委員会)がバイパルタイト(※) 枠を発表、慎紀(娘) がその枠内に選出され、東京2020東京パラリンピック競技大会の出場権を得たという吉報でした。6月の初旬にスロベニアで開催された最終予選会では出場権を獲得できず、最後の1枠のバイパルタイト枠に選出されるかどうか……という微妙な状況でした。慎紀を起こして喜び合ったのも束の間、すぐに代表選手強化合宿に参加するために持ち物を用意して、朝9時集合に間に合うようにナショナルトレーニングセンターに向かいました。この日は一生忘れられない一日となりました。それから慌ただしい毎日を過ごしました。代表になるべく練習を積み重ねてはいましたが、開幕まで2ヶ月と全てにおいて待ったなしの状態でした。卓球については帯同していた小野千代コーチにお任せして、母親の私はコロナウイルス感染対策に徹しました。

8月25日に卓球競技が始まりました。無観客開催のため自宅でPCや携帯で情報収集を行いました。27日に予選リーグ最後の試合が終わり、1勝2敗の成績で、『予選リーグは

敗退……』と思っていました。ところが、ブロック内の全ての試合が終わったところで、1勝2敗の三つ巴と分かり、得失ゲーム率を計算してみると……、何と僅差で慎紀が予選リーグ二位である事がわかりました。信じられなくて何度も計算していると、知人から「おめでとう!」のLINEが続々入り、メダル確定をやっと確信いたしました。

慎紀は中学1年生から卓球を始めて、25年目に大きなご褒美をいただきました。これも小野千代コーチを始め、慎紀に関わってくださった皆様方の懸命なサポートのおかげと感謝しております。日頃、慎紀に暖かい声をかけてく



『銅メダルとともにスポーツ表彰式で』
(中央が伊藤選手、1番左が筆者)

ださった方々の応援にも感謝の気持ちでいっぱいです。この場を借りて皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

※バイパルタイト……ランキングでの直接選出枠から外れている選手を対象に与えられる推薦枠



都民体育大会に出場して

ライフル射撃チーム選手兼監督 天崎 一貴

今年5月1日に『第75回都民体育大会』ライフル射撃競技が埼玉県長瀬射撃場で開催され、参加団体は23団体でした。

今回の大会は、普段の練習場所である中央体育館のエアライフル射場が新しくなってから初めての大会であった事と、以前より上位の常連であったことから団体優勝を目指してチーム編成に臨みました。しかし、転居等の関係でフルメンバーを揃える事ができず、監督のポジションにも適材な方を見つけれませんでした。また種目選定に関しても紆余曲折の中、経験の浅い種目に臨んだ選手もありました。

このような慌ただしく準備不足な中で当日を迎えました。それぞれが発揮できる力を出し切った結果、個人成績としてエアピストル60発(一位)、50 m 3姿勢20発(二位)、50 m 伏射60発(四位)、エアライフル伏射60発(五位)、団体としては総合二位の結果を残すことができました。

今回の大会で判明した問題点を来年は解決し、次回皆様に報告できるのは

『新生メンバーで2位獲得！』



『新生メンバーで2位獲得！』

団体優勝となると確信しております。

これまでの皆様からの多大なるご支援に報いるため、目黒区ライフル射撃協会一同、努力していきたいと思っております。これからどうぞ宜しくお願い致します！



第75回都民体育大会に

目黒区代表選手として出場して

目黒区ゲートボール協会会長 小川 安弘

5月21日、心待ちにしていたこの大会。天気、グラウンドコンディション共に最高の日になりました。「よし、前回の雪辱！」と心の奥底で誓い、まず初戦を突破、良いスタートが切れました。二回戦、三回戦と勝ち、それぞれの成績によって再度クラス分けされました。

対戦相手も決まり、後半戦へと突入です。組み合わせで相手メンバーを知らされ、思わず「ニコッ」としたのですが、この心の油断が悔いを残す結果に成りました。

使いふるされた言葉ですが、「勝って兜の緒を締めよ」を教訓とし、常に油断せず、勝っても奢らず、来年は必ず優勝旗を目黒区に持ち帰り旨い酒をいただけるよう、これからも全員でこの目標に向かって練習を重ねてゆく所存です。



中央体育館『いっしょの日』無料公開

5月5日のこどもの日に3年ぶりの無料公開が行われ、定員制を設けましたが、延べ447名参加の盛況でした。



『親子ラグビー体験会』



『煙体験ハウスで避難状況の疑似体験』

★ 賛助会費の御礼

平素から弊協会の運営にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新年度新たに左記の方々から賛助会費を頂きました。心より御礼申し上げます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

★ 賛助会員ご芳名

8月末現在

【団体】 目黒区弓道連盟 目黒区なぎなた連盟

目黒ペタンククラブ (株)協栄

(有)タイガースポーツ

(有)ホリススポーツ

【個人】 會田 陽久

塩川 和典 武川 裕子

(以上目黒体育協会)

大塚 雅信 (目黒区釣魚連合会)

後藤 豊美 (目黒区弓道連盟)

(敬称略)